

【事業所安全衛生活動方針】

1)基本方針

2017年は所内「安全文化の再構築」を目標とし、無事故無災害を達成すべく安全活動に取り組んできた。しかしながら休業災害7件発生、また6則違反による災害も多発しているのが現状である。我が社においては、今年も引き続き無事故無災害を継続することができたが、弱経験者が半数近くを占めており、これからも継続して安全感性力向上に向けた取り組みを行っていきたい。

2)スローガン 安全と健康を最優先とし 安全文化の再構築

3)目標 無災害365日の達成

4)重点実施事項

【安全】

(1)ルールと規律を守り、安全基本動作が出来る人づくり

- ①全社共通遵守事項6則の確実な実行と指導強化
- ②作業前の確実なTBM・KYの実行・記録
- ③声掛け・声だし・復唱応答による相互連絡の徹底

(2)直協一体となった規律ある・風通しのよい職場づくり

- ①協力会社を含めた職場の弱点の洗い出しと改善
- ②自社と安全衛生協力会による相互安全活動の充実
- ③安全作業手順書(施工計画書含む)の見直しと完遂

(3)災害リスクの抽出と徹底排除で安心安全なものづくり

- ①リスクアセスメントの強化
- ②本質安全化の推進

【防災】(防災マネジメントプログラム)

(1)万全な初期対応能力の向上

- ①訓練による初期対応力の強化
- ②万が一を想定した体制整備

(2)防災に強い人づくり

- ①防災教育の積極的推進(火気養生責任者教育、火気養生マニュアル勉強会等)
- ②防災意識・知識の向上

(3)防災力を誇れる職場の構築

- ①少量危険物施設、自主管理危険物及び防災備品等の管理の徹底
- ②防災に係る法定資格の積極的取得

【自主統括整備工場】

(1)法定点検の確実な実施

- ①法定消防設備点検(3月、9月)
- ②電気設備点検、アーク溶接機(4月、10月)
- ③自主統括活動報告(1月、7月)
- ④特定機械法定点検(年次点検 12月)

(2)整備工場の4S

- ①作業の効率化、快適化を目指した4S活動の推進

【衛生】

(1)はつらつ健康増進活動の推進

- <個人>
- ①年間活動項目の設定と具体的な目標値による健康づくり

<小集団・職場>

- ①レク活動の取り組み  
・ボーリング大会(2回/年)懇親会(2回/年)等
- ②ラジオ体操・腰痛防止体操の実行

(2)ソフト・ハード両面から熱中症対策の確実な実施

- ①熱中症防止啓蒙教育
- ②熱中症防止グッズ常備(熱中症指数計、塩分・水分補給ドリンク等)

(3)メンタルヘルス活動の推進

- ①傾聴やコミュニケーションを通じて仲間の気配り・心配りを図る
- ②仲間の心や行動の変化について早期に気付くことができる職場雰囲気醸成

【環境】

(1)環境管理強化に向けた活動の推進

- ①一仕事一片付と工事残材等廃棄物の分別徹底
- ②省資源・省エネ活動の推進

(2)エコアクション活動の推進

- ①エコアクションの継続実践

【交通安全】

(1)交通事故防止の推進

- ①交通事故防止決意表明と継続実行

(2)交通マナーの遵守

- ①交通法令テスト、交通安全ビデオ視聴

(3)子供、高齢者を意識した予知運転の励行

- ①団地内、学校周辺等状況に応じた控えめなスピードでの運転
- ②早めのライト点灯